

どうも新聞

どうも新聞は公益財団法人さんりく基金の助成金により作られています。

地域通貨セミナーを開催しました

11月13日にどうもカフェにおいて「地域通貨セミナー」を開催しました。講師は公益財団法人さわやか福祉財団の丹直秀氏が「新地域支援事業を考える」と題し、大阪府寝屋川市からお越しいただいた寝屋川あいの会の三和清明氏からは「助け合いと地域通貨」と題してそれぞれお話しいただきました。

丹氏は新地域支援事業の大きな流れと各地の取り組み、平田どうもの会が関わる地域通貨や居場所が新地域支援事業にとって重要になってくる

ことが話されました。三和氏からは寝屋川の地域通貨「元気」の経緯や課題、地域通貨による助け合いの重要性について話されました。



活動報告。パネル展を開催します

12月14日・15日の両日シープラザ釜石の1階イベント広場にて活動報告パネル展を開催します。どうもの仕組みのほか1年間の活動の様子やどうも新聞、メディアへの掲載や講演会の開催、どうもを使ってみての感想などパネルで

掲載します。釜石復興応援地域通貨「どうも」を活用した取り組みが広く市民に知っていただく機会になればと思っております。皆様お誘いあわせのうえご来場頂きますようよろしくお願ひ申し上げます。

お灸教室を開催しました

11月17日に北海道中標津町のなごみ鍼灸院さんが訪れ「お灸教室」を開催しました。なお、なごみ鍼灸院さん製造販売のお灸はどうもカフェでも取り扱っています。

12月3日午後1時よりどうもカフェにより映画上映会を開催します。映画の題名は「わたしの都くワッゲンオツゲン」で衰退した町の町おこしに挑む女性たちの奮闘を描いた人情喜劇。映画を楽しんだ後、「地域の和・助け合い」について語り合しましょう！



映画上映会を開催します

12月3日午後1時よりどうもカフェにより映画上映会を開催します。映画の題名は「わたしの都くワッゲンオツゲン」で衰退した町の町おこしに挑む女性たちの奮闘を描いた人情喜劇。映画を楽しんだ後、「地域の和・助け合い」について語り合しましょう！

先月は大阪の寝屋川あいの会の三和さんがお越しになりご講演いただきました。三和さんとは今年の2月に世話人らと寝屋川でお話を聞きかせていただきました。大阪では心苦しい事を方言で「きずつない」というそうです。その「きずつない」助け合いを地域通貨で解決しようという発想はどうも同じことでそれによってコミュニティを形成する一助となり、商店街の活性化となれば一石二鳥いや三鳥になります。どうもをきっかけとして助け合い上手になりたいですね。

今月は発券日が2日間になります

今月のどうも券の発行は3日に映画上映会があるので1日と2日のみとなります。

編集後記

先月は大阪の寝屋川あいの会の三和さんがお越しになりご講演いただきました。

三和さんとは今年の2月に世話人らと寝屋川でお話を聞きかせていただきました。

大阪では心苦しい事を方言で「きずつない」というそうです。その「きずつない」助け合いを地域通貨で解決しようという発想はどうも同じことでそれによってコミュニティを形成する一助となり、商店街の活性化となれば一石二鳥いや三鳥になります。どうもをきっかけとして助け合い上手になりたいですね。

事務局

岩手県釜石市平田五・八四・五
平田パーク商店街A棟一〇四
電話〇一九三・二六・五五〇八